

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日 現在)

樽見鉄道株式会社

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
《資産の部》		《負債の部》	
流動資産	389,611,730	流動負債	1,677,224,385
現金及び預金	266,307,052	短期借入金	18,866,913
未収運賃	10,708,072	前受運賃	5,146,788
未収金	99,951,168	未払金	122,218,529
貯蔵品	10,975,764	前受金	1,526,000,000
前払費用	1,624,701	預り金	4,529,155
その他の流動資産	44,973	未払法人税等	463,000
固定資産	1,540,234,067	固定負債	254,203,952
有形固定資産	1,523,433,866	長期借入金	218,000,000
土地	7,358,468	車両修繕引当金	8,400,000
建物	1,776,837	退職給与引当金	27,803,952
構築物	134,377,679		
車両・運搬具	4,886,801	〔負債の部合計〕	1,931,428,337
機械装置	65,126		
工具・器具・備品	168,641	《純資産の部》	
建設仮勘定	1,374,800,314	株主資本	△ 1,582,540
		資本金	100,000,000
無形固定資産	291,206	資本剰余金	50,000,000
電話施設利用権	6	その他資本剰余金	50,000,000
電話加入権	291,200	利益剰余金	△ 151,582,540
		その他利益剰余金	△ 151,582,540
投資等	16,508,995	繰越利益剰余金	△ 151,582,540
投資有価証券	50,000		
前払保険料	16,458,995	〔純資産の部合計〕	△ 1,582,540
資産の部合計	1,929,845,797	負債・純資産の部合計	1,929,845,797

個別注記表

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

- ① 棚卸資産の評価基準および評価方法
貯蔵品 先入れ先出し法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産 定率法、取替法
- ② 無形固定資産 定額法
- ③ 繰延資産 定額法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

- ① 退職給与引当金 従業員の退職金の支払いに備えるため、税法基準による累積限度額を計上しております。
- ② 車両修繕引当金 車両の定期的修繕に備えるため、車両毎に見積額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

- ① 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 事業年度末における発行株式の種類および数 普通株式 3,000株
- (2) 事業年度の末日後に行う剰余金の配当 該当なし

3. その他の注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 393,309,891円
- (2) 無形固定資産の減価償却累計額 144,000円